



山肌まで光が差し込む。健全な森林をつくるためには計画的な伐採が必要です。

山門水源の森

山門水源の森は、西浅井地域にある湿原を有する森林。かつて炭や薪を作るために利用された「里山」です。千年におよぶ人との関わりの中で豊かな生物多様性が育まれていました。が、エネルギー革命により炭や薪が使われなくなり、森が放置されました。放置された森は、獣害により次

山門水源の森

【ところ】 西浅井町山門
【保全・復元作業】
原則毎月第1・第3土曜日
※参加申込不要
問 山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会
(☎) 077-578-4998)

余呉トレイル

余呉トレイルは、余呉の野山を歩く道。古来より多くの人が往来していた道で、賤ヶ岳の合戦の跡など歴史の一ページを感じ取れます。

標高が低い山を歩くため気軽に登れ、四季を通して表情を変えるブナ林は、いつみても私たちを飽きさせません。

そして、なんといっても一番の魅力は「冬」のトレイル。

歩けば、日常を忘れて自然と一緒にれます。

このトレイルコースがきれ
いに維持されているのは、「余
呂トレイルクラブ」が行う道
の整備と、人の往来があるか
らです。人が入る森林には獣
は近づかず、獣害が少なくな
ります。

自然と歴史遺産を感じること
とのできるこのレジャーランド
これらの伝承・保存につなが
ります。

森林の自然を楽しむ

市内には、山の楽しみや奥深さを知ることができるスポットが数多くあり、自然豊かな山林や生き物が私たちを出迎えてくれます。

しかし、それらは自然にその美しい姿を残しているわけではありません。山に人が入り手を加えることで、その姿が保全されています。



山に人が入ることが、森林活用の第一歩となります。

第に植生が失われていきます。

会のメンバーは「森を見て、人と山のつながりの大切さ、森の危機を感じてほしい」と言います。山門水源の森では、自然観察ができるコースが3つあり、森のしくみや保全の重要性を教えてくれるガイドとともに巡ることができます（有料）。また、定期的に保全活動へのボランティア協力を呼びかけています。



余呉トレイル

【ところ】ウッディパル余呉(余呉町中之郷)
(基本的な集合場所)
料金や体験コースなどについては下記まで。
問 余呉トレイルクラブ事務局(☎86-414)



森林↑活用

今こそ森林資源を見つめ直そう

現在、長浜で森林を身近に感じ暮らしている人は少数となりました。広大な森林の可能性を生かしきれないのはもったいない話です。また手入れをしなくなったためにかつて豊かな景観を誇っていた里山は荒れ、獣害などの新たな問題を生んでいます。

森林活用

一方都市部には、山村空間で様々な体験や子育て、仕事をしながら暮らしたいというニーズもありを見せてています。

本特集では、森林を有効活用するためを取り組んでいる人や事業、森林の魅力を知る人を紹介し、今後の私たちの森林への関わり方を考えます。

一方都市部には、山村空間で
様々な体験や子育て、仕事をしな
がら暮らしたいというニーズもあ
り、癒しを山村に求める気運が高
まりを見せてています。

